

平成21年5月18日

学生・教職 各位

### 新型インフルエンザに対する対応について（第3）

既に皆さんもご承知の通り、5月16日に関西で新型インフルエンザのヒト-ヒト感染が確認されました。厚労省は「第二段階国内発生早期」を宣言し、流行拡大の状況によっては早期に「第三段階感染拡大期」への移行も考えられます。学生、教職員の皆さんは、最新情報入手し冷静かつ適切に対処して下さい。

日常的な感染防止策、すなわち規則正しい生活と十分な休養、人が集まる場所への行動を避けるとともに、外出時のマスク着用、消毒用アルコール等を用いての手指衛生、咳エチケットなどを継続して下さい。また、マスクや食料生活用品の2週間分の備蓄がまだ完了していない人はその準備に努めて下さい。

現在のところウイルスは弱毒性で感染力も季節性インフルエンザと同等かやや強い程度とみなされ、強毒性を想定していた国としての対策をより緩やかな方法へ変更することも検討されていますが、一方で合併症のある人や高齢者、妊婦では注意が必要なことなどもわかってきています。

関東地域におけるインフルエンザの流行拡大の場合には休講、学内立ち入り禁止などもありえますので、既にお知らせしたように大学校のホームページ及び校内ポータルサイトを毎日確認して対応して下さい。

新型インフルエンザに係る情報については、併せて、厚労省、国立感染症研究所、WHO、CDCのホームページを確認しながら適切な行動をとるようにして下さい。

※厚生労働省「新型インフルエンザに関する情報」

<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>

※国立感染症研究所 感染症情報センター「新型インフルエンザ」

[http://idsc.nih.go.jp/disease/swine\\_influenza/index.html](http://idsc.nih.go.jp/disease/swine_influenza/index.html)

※WHO <http://www.who.int/en/>

※CDC <http://www.cdc.gov/h1n1flu/>